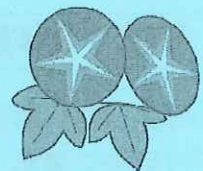




安全就業だより



(公益社団法人) 水戸市シルバー人材センター

平成29年9月1日発行

新スローガン 『他人事 思う気持ちが 事故のもと』

平成29・30年度 安全・適正就業スローガンが決まりました

会員の皆様には、日頃より、安全・適正な就業にご努力いただき、感謝申し上げます。

7月12日発行の「かわら版」で広報させて頂きましたが、安全・適正就業委員会で、厳正な審査を行い決定致しました。

ご応募いただいた会員の皆様、ご協力ありがとうございました。

【優秀作品】 会員番号4308 柏 満 会員

『他人事 思う気持ちが 事故のもと』

【優良作品】 会員番号2169 野上 正夫 会員

『無理しない 基本動作で 磨く技』

優秀作品につきましては、9月に行われる「定例理事会」で表彰させていただきます。



安全パトロールを実施しました

7月12日(水)、安全・適正就業委員による、「安全パトロール」を実施しました。

今回は、植木剪定作業2件、刈払い作業2件の4現場のパトロールを実施しました。



植木剪定作業は、6名及び3名の作業現場であり、どちらも作業の統制がとれており、また、装備、器材、作業内容も違反事項はありませんでした。今回特に感じたことは、複数人数での作業の場合、現場責任者の的確な作業指示や注意喚起が重要であることでした。

安心して作業ができる環境を構築し、統制のとれた作業は、安全適正な作業ができる基本であると再認識しました。

刈払い作業は、2名及び1名の作業現場であり、いずれも刈払い機、保護メガネなどの装備、及び飛び石防護ネット活用など適正に規則を厳守し作業を行っていました。

炎天下での作業の中、熱中症に対する注意も充分でした。

今後も、就業実施時は、規則を厳守し、安全・適正就業をお願い致します。



平成29年度事故状況について

4月に傷害、損害事故合わせて3件が発生し、その後5月～6月は、事故発生0件で推移していましたが、7月末に傷害、損害賠償事故が各1件発生しました。

厳しい残暑が続きますが、今後も事故0件を目指して安全確認をよろしくお願いいたします。

【平成29年度事故状況】9月1日現在

| 種類 | 件数 | 発生日 | 年齢 | 性別 | 就業内容 | 事故内容 | 障害程度 | |
|----------|----|-------|----|----|------|-------|----------------------|-------------------|
| 傷害 2件 | 1 | 04/06 | 70 | 男 | 就業中 | 自転車撤去 | 自転車の荷卸しで躓き転倒 | 顔面切傷 |
| | 2 | 07/30 | 63 | 女 | 就業中 | 清掃作業中 | オーナーが脚立から落下 弾みで転倒 | 外傷性クモ膜下出血 胸椎骨折 |

| 種類 | 件数 | 発生日 | 年齢 | 性別 | 就業内容 | 事故内容 | 賠償金額 | |
|----------------|---------|-------|----|----|------|-------|---------------------|---------|
| 損害 賠償 2件 | 1 | 04/04 | 70 | 男 | 就業中 | 残材処理 | タンブのあおりで 隣家の塀を損壊 | ¥30,672 |
| | 2 | 04/27 | 69 | 女 | 就業中 | 家事援助 | 清掃中、絵画を落下、 額を破損 | ¥3,030 |
| | 3 | 07/30 | 64 | 男 | 就業中 | カート整理 | 整理中お客様と接触 時計を破損 | 示談交渉中 |
| | 損害賠償金合計 | | | | | | | ¥33,702 |

熱中症対策をしましょう

今年の8月は雨が多く気温が低い天候が続きました、しかし、9月は残暑が厳しくなります。高齢者になると暑さを感じにくく、また汗もかきにくい体の変化のせいで、より熱中症にかかりやすくなります。

熱中症とは、暑い環境により、体の水分が不足し、水分と塩分のバランスが崩れ、体温の調節ができなくなり、極めて短時間で重症となり、命を落とすこともある危険な病気です。

【熱中症にかかりやすい環境事件】

- ・気温が高く(28℃以上)、湿度が高い(70%以上)
- ・日差しが強く、風がない。
- ・熱帯夜の翌日

【熱中症を防ぐには！】

- ・こまめに水分をとり、体調の変化に気を付ける。
- ・エアコン等を上手に使い、食事をしっかり取り、涼しい服装を心掛ける。

【熱中症にかかった時の応急処置】

- ・風通しのよい日陰や冷房の効いた場所に移動させ、衣服をゆるめて体を楽にする。
- ・体に水をかける。冷やしたタオルや氷で、首、脇の下、太ももの付け根を冷やす。
- ・食塩水やスポーツドリンクを飲ませます。

【その他の注意事項】

- ・運動をする時は、開始前30分、運動中30分おき、運動後ゆっくりと水分補給。
- ・飲酒は、利尿作用が強く、飲んだ以上の水分を排出してしまいます。トイレに行ったあとの血液は濃くなっています。飲んだ後は、必ずコップ1杯の水分補給を！

【参考】

平成28年度水戸市の熱中症救急搬送は83名で、そのうち約40%が高齢者でした。



pixta.jp - 3024556